



バラ、シャクヤクなどをテーブルにペアでかわいく



ブルーレースフラワー、
ホワイトレースフラワー、
リュウコギリネ、ペラドンナ、
グリーンスケールなどの
ブルー系でまとめて涼しさを演出



スプレーカーネーション、
ワタの実、ヒバなどの
赤、白、緑のクリスマスカラーと
キャンドルを組み合わせ

テーブルを飾る ドーム型アレンジメント

フラワーデザインは、ヨーロッパで生まれた花の装飾技術で、花の魅力を引き出しながら美しくまとめ上げるテクニックです。室内を飾るアレンジメントだけでなく、ブーケ、リース、コサージュなど、ファッションやアクセサリとしても使われます。

美しく構成するためのさまざまなノウハウがありますが、基本形のひとつ、テーブル飾りに最適なドーム型のアレンジメントを作ってみましょう。



1. バスケットにセロハンを均等に敷き、吸水性フォームをセットします。花のアウトラインにかかることが予測されるセロハンはカットしておきます。バスケットの縁から上に出る吸水性フォームは2.5～3センチです。



2. 主軸となるカーネーション10本のうち1本を中心に垂直に挿し、バスケットの縁に接するように6本を均等に、残りの3本を中間に等間隔に配置します。



4. ミリオグラタスは、花の先に飛び出さないように長さをそろえて挿します。最後に、ナデシコをバランスよく挿して完成です。



3. レザーリーフファンをバスケットの縁に接するように、カーネーションとカーネーションの間に均等に6枚挿し、中央の花の周りや中間にも均等に挿します。

<用意するもの>

●主に丸い形の花を選びます。

花材：大輪カーネーション10本、ナデシコ15本、ミリオグラタス適宜、レザーリーフファン6枚

資材：セロハン30×30センチ、吸水性フォーム3分の1ブロック、バスケット（目安：直径10センチ、深さ6センチくらい）

<花材の準備>

●ナデシコは花の凹凸がないように花の長さを整理しておきます。

●ミリオグラタスは、枝をカットした残りの小さな枝も吸水性フォームをカバーするために効果的に使うことができます。

